

令和6年度 第5回 府中市市民協働推進会議協働事業選定・評価部会 開催結果

- 日 時 令和7年3月27日（木） 午後1時40分から午後3時30分まで
- 会 場 府中市市民活動センタープラッツ 地域支援事務室 第3会議室
- 出席者 （委員）鈴木琢真部会長、花岡麻穂子部会員、山根浩子部会員
（オブザーバー）山下市民協働推進部長、小塚協働共創推進課長
（事務局）加瀬協働共創推進課主査、小堀事務職員、小池事務職員
- 欠席者 なし
- 傍聴者 なし（事業審査のため非公開）
- 議 事 令和7年度市民協働・共創促進事業の選定審査について

■会議内容

- 1 令和7年度市民協働・共創促進事業提案事業について、提案団体、市担当課による公開プレゼンテーションと質疑応答を行った。その後、提案のあった1事業について「市民協働・共創促進事業採択者審査基準」に基づき、各事業について意見交換と審査を行った。
- 2 「文化センター青少年向け提供事業『Co-Ko Place（ココプレ）』」については、各部会員の平均点が6割を超え、かつ可否審査において「可」が過半数を超えたため、採択となった。

出席者の主な発言は、以下のとおりであった。

- ・主管課は行政課題をより認識し、如何なる居場所を作るべきか、本事業を通じて市としての方向性や考えが明確になることを期待する。
- ・協働事業を実施しつつ、子ども達にとってその場所が適切な居場所となるよう柔軟に運営することに期待する。
- ・地域に根づき、府中市を軸に社会貢献を行っている団体の青年達を心から応援したい。
- ・文化センターだけでの取組だけではなく、広く地域連携に取り組む事業となることを期待する。
- ・熱意ある団体であると見て取れたが、団体の運営自体が属人的な部分が多いように感じた。組織の在り方については懸念が残るが、本事業が団体の継続性にも資することを期待する。
- ・利用者が安全に、かつ安心して本事業を利用できるよう必要な範囲で利用者に対する保険適用について検討してほしい。
- ・団体は、本事業開始後、利用者のニーズや利用実態等を踏まえ、必要に応じて提案のあった期間を短縮し、各週の開催回数の増加を検討してほしい。

- ・市担当課は、団体が短期集中的に本事業を開催することにより、一定の成果を生んだと認める場合には、令和7年度内においても本事業規模の拡大を検討してほしい。

3 選定結果

当会議が行った、令和7年度市民協働・共創促進事業選定結果については、次のとおりです。

No.	事業名	団体名	市担当課	実施内容	申請方法	総事業費 (委託料)	選定 結果	採択に当たっての意見・要望等
1	文化センター青少年向け提供事業『Co-Ko Place（ココプレ）』	Youth Action for Fuchu	子ども家庭部 児童青少年課	文化センターを活用し、中高生が無料で安心して利用できる居場所を提供する。運営は、市内で中高生の居場所づくりを行っていた当団体が行う。中高生は勉強や読書をしたり、若者を中心に構成するスタッフとの交流を楽しむことができる。	テーマ型	1,997,816 円 (1,997,816 円)	採択	・利用者が安全に、かつ安心して本事業を利用できるよう必要な範囲で利用者に対する保険適用について検討すること。 ・団体は、本事業開始後、利用者のニーズや利用実態等を踏まえ、必要に応じて提案のあった期間を短縮し、各週の開催回数の増加を検討すること。 ・市担当課は、団体が短期集中的に本事業を開催することにより、一定の成果を生んだと認める場合には、令和7年度内においても本事業規模の拡大を検討すること。

令和7年度市民協働・共創促進事業採点結果

評価項目			地域課題の 明確性	共創の必要性	公益性・ 社会的インパクト	斬新性	実現可能性	妥当性	合計点	割合	可否審査	
No	事業名	団体名	点数	点数	点数	点数	点数	点数			可/否	割合
1	文化センター青少年向け提供事業『Co-Ko Place（ココプレ）』	Youth Action for Fuchu	2 3	2 4	2 4	2 6	2 4	2 5	1 4 6	8 1 %	可	100 %